

TOKECOM

東京経済大学コミュニケーション学部

開設 30 周年記念シンポジウム

環境化する AI と

コミュニケーション学の未来

●主催者あいさつ

東京経済大学コミュニケーション学部は、「コミュニケーション」を冠した国内初の学部として 1995 年に開設され、今年 30 周年を迎えます。1995 年はインターネット元年。それから 30 年が経過し、コミュニケーションのありようは二つの大きな変容を迎えています。一つは、ヒト、モノ、コトが軽やかに国境を越え、コミュニケーションもグローバルになったことです。このような変化に対応して、本学部も 2022 年度より「国際コミュニケーション学科」「メディア社会学科」の二学科体制へと移行し、来春には 1 期生を社会に送り出そうとしています。

もう一つの大きな変化が、教育、ビジネス、医療といった日常生活の様々な場面で採用されている AI の社会的な影響です。そこで、シンポジウム「環境化する AI とコミュニケーション学の未来」では、AI 研究の第一人者である西垣通氏（東京大学名誉教授）を迎えて、AI との共存を選択せざるを得ないこれからのコミュニケーション環境の課題と展望をみなさんとともに探る機会にしたいと考えています。皆さまのご来場を心よりお待ちしております。

東京経済大学コミュニケーション学部長 佐々木裕一  
記念シンポジウム実行委員長 光岡寿郎

日時 2025 年 11 月 8 日（土） 14:00 ~ 17:00

会場 東京経済大学 国分寺キャンパス 大倉喜八郎 進一層館フォワードホール  
東京都国分寺市南町 1-7-34 国分寺駅南口から徒歩 12 分

参加費 無料

申込方法 右の二次元コードよりお申込みください（先着順）。

申込締切 11 月 2 日（日）

プログラム 14:00 開会  
「メディア技術と人間の 30 年」佐々木裕一（コミュニケーション学部長）  
「生成 AI の発展とコミュニケーションの変容」柴内康文（コミュニケーション学部教授）  
15:00 講演  
「AI 時代のコミュニケーションを基礎情報学から考える」  
西垣通（東京大学名誉教授）  
16:00 登壇者によるディスカッション  
17:30 懇親会 ※参加無料／事前申し込み



にしがき とおる  
西垣 通 東京大学名誉教授

1948 年東京生まれ。東京大学工学部計数工学科卒。工学博士（東京大学）。  
日立製作所主任研究員、米国スタンフォード大学客員研究員、明治大学教授、東京大学社会科学研究所教授、東京大学大学院情報学環教授を歴任した後、2013 年より東京経済大学コミュニケーション学部教授、2019 年定年退任。専門は情報学、メディア論であり、とくに文理融合の基礎情報学 (fundamental informatics) の提唱者として知られる。著書として、『デジタル社会の罅』(毎日新聞出版)、『超デジタル世界』(岩波新書)、『基礎情報学 正・続・新』(NTT 出版)、『AI 原論』(講談社選書)、『ビッグデータと人工知能』(中公新書)、『ネット社会の「正義」とは何か』(角川選書)、『集合知とは何か』(中公新書)、『生命と機械をつなぐ知』(高陵社書店／藝術学舎)ほか多数。

本シンポジウムについて  
お問い合わせ先

〒185-8502 東京都国分寺市南町 1-7-34  
東京経済大学学務課  
電話：042-328-7757 e-mail: comm@stku.ac.jp

東京経済大学